

■表変化系・粒高 比較図

表ラバー	変化系表ラバー			粒高ラバー	
	変化と回転	変化と操作性	変化最大	切れるツツツキ	変化とアタック
<p>表面に粒が出ているので、球離れが早い(スピードが出やすい)。裏ソフトに比べて回転量は少ないが、相手の影響も受けにくい。早いラリーで勝負する選手が使うことが多い。</p>	<p>ピンプルスライド ドライブからナックルまで幅広い球質を生み出し相手を翻弄。攻守でバランス良く得点できるラバー。</p> <p>表ソフト：変化系</p>	<p>ドナックル 操作性を持たせながらも高いナックル効果を発揮。変化を中心に、アタックやカットも組み立てられる。</p> <p>表ソフト：変化系 表一枚：変化系</p>	<p>スーパードナックル ナックル効果を最大限に高めた変化系表ラバー。ナックルブッシュや前後の変化を活かして相手を翻弄。</p> <p>表ソフト：変化系 表一枚：変化系</p>	<p>ウォーレスト コシのある粒高シートで、切れ味抜群のツツツキとスピードののった深いカットで相手を押し込む。</p> <p>粒高ソフト：変化系 ウォーレストワン 粒高一枚：変化系</p>	<p>モリストLP テンション系で、やわらかく食い込むことで変化やナックルはもちろん、スマッシュ攻撃も可能に。</p> <p>粒高ソフト：変化系 モリストLP ワン 粒高一枚：変化系</p>
<p>高い</p> <hr/> <p>低い</p>					
<p>粒硬さ</p> <p>硬め</p> <p>やわらかめ</p> <p>標準</p> <p>標準</p> <p>標準</p> <p>やわらかい</p>					
<p>変化</p> <p>アタックコントロール</p> <p>← しやすい</p> <p>→ 大きい</p>					